

“スマホ”の楽しみ方！

ドラえものの「どこでもドア」のように、スマホには色々な利用の仕方や楽しみ方があり、今や生活の一部になっています。

道下団地町内会「春の親睦会」(5月18日)午後の部「**身近なスマホ体験アレコレ**」に関心が寄せられています。”スマホ“は若者の……？いいえ、とんでもない。昨年3月の調査(モバイル社会研究所)によると、なんと70歳の8割以上(関東地区)が所有するなど、シニアの多くの人々がスマホを持ち多様な生活を楽しむ時代になりました。スマホの利活用がどこまで進んでいるのか、また利活用をしたことで生活や人との繋がりにどのような変化が起こっているのか注目が集まっています。

先日、回覧を見た人が後日、私も参加してみたいと追加で申し込んできました。それほどまでに関心が高まっています。スマホの利活用で人生に楽しさと生きる活力を見出したい、そんな人が増えているのです。

このほか、今回の親睦会は町内会発足42周年と銘打ち、参加者には「赤飯おにぎりセット」や記念品として「紅白の饅頭」も準備しています。また、飲み物やおつまみを食べてのおしゃべり茶話会・カラオケなど、楽しい企画も用意しています(参加無料)。

どうぞ、かしこまらず気楽にお越し頂ければ幸いです(追加参加可)。